

平成29年度活動報告

厳しい寒さも和らぎ、少しずつ春の陽気が感じられるようになってきましたね。さて、包括だより第10号では、平成29年度の地域包括支援センターの活動について、ご報告させていただきます。是非、最後まで読んでくださいね。

大正区地域包括支援センターでは毎月第3火曜日に認知症カフェ（マロンカフェ）を開催しております。マロンカフェは、認知症の方やそのご家族の方、認知症についての理解を深めたい方が気軽に集い、楽しく過ごしながら仲間づくりや情報交換をする場です。

また、今年度はふれあい福祉センターを飛び出し、各地域の憩の家や市営住宅の集会所を利用して、出張マロンカフェも開催しました。出張マロンカフェは、地域の方や介護保険事業者の皆さんにも協力していただき、高齢者の方々の集いの場として、今後も少しずつネットワークを広げていきたいと考えています。物忘れや介護の相談、ミニ講座など楽しいイベントも開催していますので、お気軽にお越しください。

豆から引き立てのおいしいコーヒーを淹れてお待ちしております♪



定例会にも、ぜひ!

毎月第3火曜日

午後2時～3時30分

ふれあい福祉センター2階

参加費 50円

夏にはかき氷も☆

無料出張健康相談会

今年度は大正区医師会に加え大正区歯科医師会のご協力も得て、無料出張健康相談会を各地域の老人憩の家にて開催しました。平尾地域では、個別相談の前に『歯科治療について』をテーマにご講演頂き、参加者の方からとても好評でした。また、個別でゆっくり相談できるので、とても良かったとお声も頂きました。



成年後見制度啓発講座

大正区老人福祉センターにて活動報告会及び成年後見制度についての研修会を開催しました。

少し難しいと思われる成年後見制度や遺言について、具体事例を交え、紹介させていただきました。

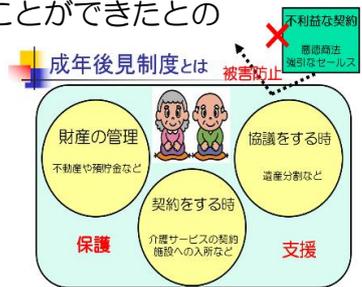
成年後見制度について詳しい説明をご希望の方は、地域包括支援センターまでご連絡ください!



南恩加島ネットワーク委員会研修会及び地域課題抽出アンケート調査実施!

南恩加島ネットワーク委員会にて、まず『介護保険について知ろう』をテーマに研修会を開催しました。また、地域の課題を明らかにするために実施したアンケートより、独居高齢者が多く、経済的な問題や金銭管理が困難な方への支援が難しいとの地域課題が見えてきたので、『成年後見制度について』をテーマに、2度目の研修会を開催しました。

成年後見制度はとても難しいと思っていたが、少し理解することができたとの声をいただきました。今後も地域課題の解決に向け、地域の方々と協働した取り組みを行っていきたいと思います。



家族介護支援事業

今年度は4回の講座と施設見学会を行いました。

第1回 『介護について、介護保険について』



介護保険制度の仕組みや介護サービスの利用方法について、一緒に学びました。

第2回 『大人のおむつケアについて』



オムツの専門家を迎え、上手にオムツを使い、快適な日常生活を送る方法を学びました。

第3回 『在宅での安全な介護方法について』



正しい介助方法を学ぶと共にアロマキーホルダーを作り、香りでリフレッシュしました。

第4回 『福祉用具の正しい使い方について』



杖・歩行器・車いすの正しい使用方法と高齢者用靴の選び方について体験学習しました。

◆施設見学会◆

3種類の老人ホームを見学し、最新の老人ホーム事情について学びました。

見守り推進員・CM合同研修会

毎年恒例となった見守り推進員とCMの合同研修会を開催しました。『高齢者虐待』をテーマに、スーパーバイザーの先生と一緒に



事例検討を行い、多機関の連携の大切さ等を再認識し今後のより良い支援方法についてみんなで考えました。

大正区認知症高齢者ネットワーク連絡会

映画『徘徊ママリン87歳の夏』上映会と『大正区における見守り支援について』の区民向け講演会を開催しました。

大正区在宅医療・介護連携推進会議

『最後まで在宅で療養したい人のために』をテーマとして、DVD上映と区民向けシンポジウムを開催しました。

大正消防署員に対する周知啓発講座

大正区認知症キャラバンメイト連絡会と協働し、大正消防署にて認知症サポーター



養成講座及び地域包括支援センターの啓発講座を開催し、顔の見える関係づくりをすすめています。

あとかき

平成29年度は総合事業が開始となり、激動の1年でした。さらに、来年度は介護報酬等の改正もあり、まだまだ変化が続きますが、今後も皆様から頼られ、愛される地域包括支援センターを目指し、職員一同頑張ります！今後ともよろしくお願い致します♪

